

福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科（通信教育）

| 科目名 | 単位数 | 学年配当 | 開講形態 | 教員名 |
|---|-----|------|----------|------|
| 障害者政策と自立支援 | 2 | 1 | スクーリング科目 | 綿 祐二 |
| 【講義目的】 | | | | |
| <p>障害者政策は、歴史的変遷は決して明るくない。「隔離政策」「優性思想」「差別」など多くの負の遺産が存在する。デンマーク社会省知的障害課の職員であったバンク・ミケルセン（Bank-Mikkelsen, Neils Erik 1919～1990）は、1953年、親の会の要望から「知的障害者福祉政策委員会」が設置し、1958年報告書で「知的障害があってもその人は一人の人格を持っているのであり、ノーマルな人と同じように生活する権利を持つ」とノーマライゼーションの思想を確立した。このノーマライゼーションが障害者福祉の世界に大きな影響を与えたのは事実である。</p> <p>本講義では、障害福祉政策の歴史的変遷を追いながら、「そこにある矛盾」を考えていく。</p> <p>日本も2006年の障害者自立支援法（現在は障害者総合支援法）を契機にこれまでの方向性から大きく変遷した。世界の障害者政策を概観しつつ、日本の障害者政策を検証する。</p> <p>障害者福祉施設で相談援助業務に従事し、かつ社会福祉法人理事長である教員が、障害者福祉現場における課題や人材養成に関する講義を行う。</p> | | | | |
| 到達目標 | | | | |
| <p>①障害のとらえ方の国際比較を行い、その差異の本質を考える。</p> <p>②日本の障害施策の歴史的変遷を追いながら、その矛盾点を説明できる。</p> <p>③障害者にとっての自立について、多角的に指摘できる。</p> <p>④今後の障害者政策・障害者支援の方向性について考察できる。</p> | | | | |
| 講義の構成 | | | | |
| <p>【講義の流れ】</p> <p>まず、『「障害」のとらえ方』について、過去の障害者政策の歴史的変遷から考察をしていく。特に国際比較を行い、その差異の本質を考える。次に日本の障害施策の歴史的変遷を追いながら、「そこにある矛盾」を議論していく。「隔離政策」「優性思想」「差別」の歴史から「障害者の自立と自律」をどう考えていくのか、また「障害者権利条約」からみる障害者施策の今後の方向性について検討を行っていく。</p> <p>【講義のポイント】</p> <p>過去の障害者政策についての「矛盾」をグループで徹底的に討論していく。そして、そこから「人が生きること」「人を支えること」について考え、ソーシャルワーク実践における「命題的理念と実践的理念を融合すること」を目指していく。</p> | | | | |
| 準備学修 | | | | |
| 障害者権利条約」「障害者総合支援法」「ノーマライゼーション」の基本知識を学習しておくこと。 | | | | |
| 成績評価の方法 | | | | |
| 2日目の最終講義で行う科目修了試験（レポート）とグループ討議への積極的参加に評価を加えていく。本講義を経て、多くの仲間たちと「福祉談義」をできる場をつくっていきたいと考えている。 | | | | |
| 参考図書 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・障害者総合支援法とは・・・[改訂第2版]（東京都社会福祉協議会） ・ノーマライゼーションの原理—普遍化と社会変革を求めて（ベクト・ニリエ著） | | | | |
| 会場・日程 | | | | |
| 大阪（松下IMPビル2階ホール）：2019年10月26日（土）－10月27日（日） | | | | |